

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 25 年 8 月 29 日 (2013.8.29)

【公開番号】特開 2012-28878 (P2012-28878A)

【公開日】平成 24 年 2 月 9 日 (2012.2.9)

【年通号数】公開・登録公報 2012-006

【出願番号】特願 2010-163385 (P2010-163385)

【国際特許分類】

H 0 4 N 7/173 (2011.01)

【F I】

H 0 4 N 7/173 6 3 0

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 7 月 11 日 (2013.7.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

データ送出装置と、前記データ送出装置にネットワークを介して接続されるデータ記録装置を有するデータ記録システムであって、

前記データ記録装置または前記ネットワーク上の装置に搭載した S N M P 管理機能を用いて、前記データ送出装置と前記データ記録装置との間の通信におけるパケット破棄情報を取得し、該パケット破棄情報に基づいて前記データ送出装置と前記データ記録装置との間のパケットの通信量を制御することを特徴とするデータ記録システム。

【請求項 2】

前記データ記録装置または前記ネットワーク上の装置は、取得した前記パケット破棄情報が 0 または所定値以下になるまで前記データ送出装置の送出データ量を制御することを特徴とする請求項 1 に記載されるデータ記録システム。

【請求項 3】

前記データ記録装置または前記ネットワーク上の装置は、取得した前記パケット破棄情報が所定期間 0 である場合、前記データ送出装置の送出データ量を所定値ずつ多くし、前記パケット破棄情報が 0 を超えたら、直前の送出データ量の値を前記データ送出装置の送出データ量として制御することを特徴とする請求項 1 乃至請求項 2 に記載されるデータ記録システム。

【請求項 4】

前記データ記録装置または前記ネットワーク上の装置は、前記ネットワーク上のネットワークスイッチの入力データ量および出力データ量情報を取得し、出力データ量が入力データ量より少ないネットワークスイッチを前記パケット破棄情報の取得対象とすることを特徴とする請求項 1 乃至請求項 3 に記載されるデータ記録システム。

【請求項 5】

データ送出装置とネットワークを介して通信するデータ記録装置であって、S N M P 管理機能を搭載し、前記 S N M P 管理機能を用いて前記データ送出装置との間の通信におけるパケット破棄情報を取得し、該パケット破棄情報に基づいて前記データ送出装置との間の通信量を制御することを特徴とするデータ記録装置。

【請求項 6】

取得した前記パケット破棄情報が 0 または所定値以下になるまで前記データ送出装置の送

出データ量を制御することを特徴とする請求項 5 に記載されるデータ記録装置。

【請求項 7】

取得した前記パケット破棄情報が所定期間 0 である場合、前記データ送出装置の送出データ量を所定値ずつ多くし、前記パケット破棄情報が 0 を超えたら、直前の送出データ量の値を前記データ送出装置の送出データ量として制御することを特徴とする請求項 5 乃至請求項 6 に記載されるデータ記録装置。

【請求項 8】

前記ネットワーク上のネットワークスイッチの入力データ量および出力データ量情報を取得し、出力データ量が入力データ量より少ないネットワークスイッチを前記パケット破棄情報の取得対象とすることを特徴とする請求項 5 乃至請求項 7 に記載されるデータ記録装置。

【請求項 9】

データ送出装置とデータ記録装置との間のネットワーク上の通信量を制御する通信量制御方法であって、

前記データ送出装置と前記データ記録装置との間の通信におけるパケット破棄情報を SNMP 管理機能を用いて取得し、

前記取得したパケット破棄情報に基づいて、前記データ送出装置と前記データ記録装置との間の通信量を制御することを特徴とする通信量制御方法。

【請求項 10】

前記データ記録装置は、取得した前記パケット破棄情報が 0 または所定値以下になるまで前記データ送出装置の送出データ量を制御することを特徴とする請求項 9 に記載される通信量制御方法。

【請求項 11】

前記データ記録装置は、取得した前記パケット破棄情報が所定期間 0 である場合、前記データ送出装置の送出データ量を所定値ずつ多くし、前記パケット破棄情報が 0 を超えたら、直前の送出データ量の値を前記データ送出装置の送出データ量として制御することを特徴とする請求項 9 乃至請求項 10 に記載される通信量制御方法。

【請求項 12】

前記データ記録装置は、前記ネットワーク上のネットワークスイッチの入力データ量および出力データ量情報を取得し、出力データ量が入力データ量より少ないネットワークスイッチを前記パケット破棄情報の取得対象とすることを特徴とする請求項 9 乃至請求項 11 に記載される通信量制御方法。